

# おもしろ算数 66 (小5・6年生)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、印刷してもらって使ってね!!)

小学校5・6年生の みなさん、こんにちは。

おもしろ算数 66 は、<sup>わりあい</sup>「割合」の問題です。



## 【問題】

赤いテープと白いテープの長さについて、次のことが分かっています。

赤いテープの長さは120cmです。

赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6倍です。

白いテープの長さはどれだけになりますか。

## 【自分の考え】

答え. 白いテープの長さは、200cmになります。

割合の問題の場合は、数直線をかいて考えてみましょう。

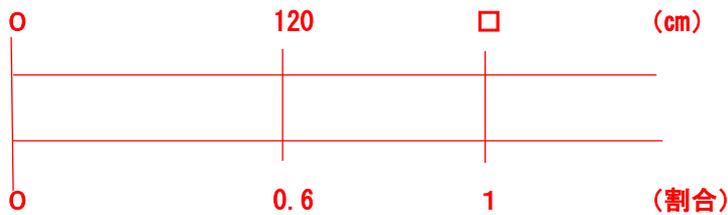
はじめに、赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6倍なので、

もとにする量は、白いテープ

比べる量は、赤いテープ となります。

その割合は、白いテープを1とした時、赤いテープは白いテープの0.6倍になります。

つぎに、条件は整理できたので、数直線をかいてみましょう。



つぎに、数直線をもとにして、式を立てて解いてみましょう。

$$\text{式、 } \square \times 0.6 = 120$$

$$\square = 120 \div 0.6$$

$$= 200$$

だから、答えは、200cmになります。

※この問題は、もとにする量を求める問題でした。

もとにする量を求める式は、「もとにする量=比べる量÷割合」 となります。

割合の問題は、「もとにする量」「比べる量」「割合」の関係を明らかにすれば解決できます。

そのためには、数直線にそれらの関係を表すことが解決の手がかりとなりますね。